

平成28年度 山口県文書館古文書実践講座テキスト

2 萩藩主江戸参勤の記録を読む (5)

—貞享四年「御参勤御船中御道中諸事」—

一 念の心を

世に

念の心を世に
念の心を世に

念の心を世に

念の心を世に

念の心を世に

一 念の心を

念の心を

念の心を

念の心を

念の心を

念の心を

念の心を

念の心を

一 卷之三

一 卷之三

一 卷之三
一 卷之三
一 卷之三

一 卷之三
一 卷之三
一 卷之三

一 卷之三
一 卷之三
一 卷之三

しんじつとあまをいふは
たふとあまをいふは

いふはあまをいふは

あまをいふはあまをいふは
あまをいふはあまをいふは

あまをいふはあまをいふは
あまをいふはあまをいふは

あまをいふはあまをいふは
あまをいふはあまをいふは

あまをいふはあまをいふは
あまをいふはあまをいふは

あまをいふはあまをいふは

行月之...
...
...

一...
一...
一...

...

...

一...
...

...

...

一...
...

一...
...

...

大分県 鹿野町 大分県 鹿野町

一 中刻

一 附録

一 月三十一日

一 月三十一日

一 月三十一日

大分県 鹿野町 大分県 鹿野町

大分県 鹿野町 大分県 鹿野町

一 附録

大分県 鹿野町

大分県 鹿野町 大分県 鹿野町

二月末、浦石津、
相持、
乃更、
亦、

一、

相持、

古、
乃、
乃、
乃、
乃、
乃、
乃、

一七相
一七相

古之所謂不修其德而
修其外者其德必衰其
外必華其華必落其落
必衰衰則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去

其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去

其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去
則其德必去去則其德
必去去則其德必去去

Handwritten Japanese text in cursive style, consisting of approximately 10 characters.

一町名二

Handwritten Japanese text, likely a continuation or related note.

Handwritten Japanese text in cursive style, consisting of approximately 10 characters.

一町名三

Handwritten Japanese text, likely a continuation or related note.

Handwritten Japanese text, likely a continuation or related note.

Handwritten Japanese text in cursive style, consisting of approximately 10 characters.

一 今更も人
一 今更も人
一 今更も人
一 今更も人

一 今更も人

一 今更も人

一 今更も人

一 今更も人

一 今更も人

一 今更も人

一 今更も人

一 今更も人

一月廿七日 市ノ下ノ山ノ頂ノ上ニ
遊スル

一月廿八日 市ノ下ノ山ノ頂ノ上ニ
遊スル

一月廿九日

一月三十日

一月三十一日

一月三十一日

一月三十一日